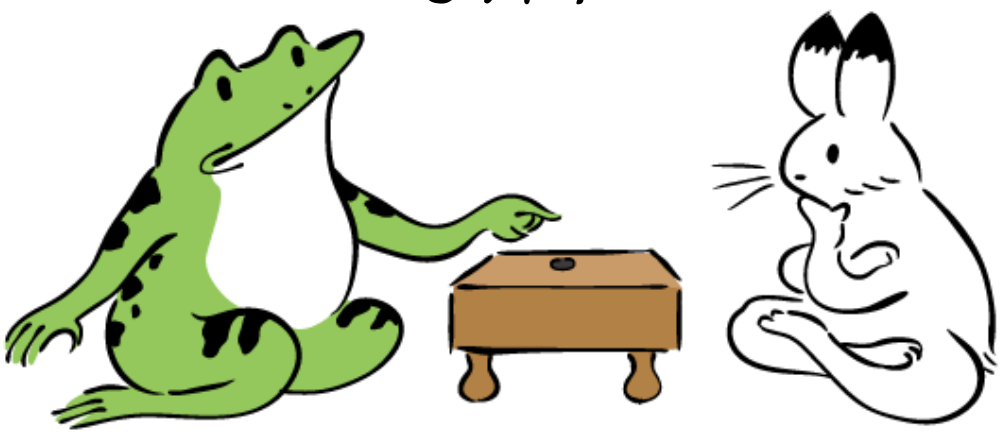
Komaba Tuition Centre
KOMABA

中学生

国語実践クラス

５月７日



授業前に以下のものを準備してください。

筆記用具・このプリント(またはノートや裏紙)・テキスト「ロジカル国語表現」

名前＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

中学生漢字テスト

⑳ ⑲ ⑱ ⑰ ⑯ ◆◇◆次の漢字を使って文を作りなさい。 ⑮ ⑭ ⑬ ⑫ ⑪ ⑩ ⑨ ⑧ ⑦ ⑥ ⑤ ④ ③ ② ①

講師が授業中に指示します。
解答は別のノートなどに書き込んでも構いません。

⑮	⑭	⑬	⑫	⑪	⑩	⑨	⑧	⑦	⑥	⑤	④	③	②	①

●内容を簡潔にまとめる

ニュースの内容を簡潔（かんけつ）にまとめましょう。

メモ

～重要だと思った部分～

下書きの内容をもとに八〇字以内で要約しましょう。

7 慣用句編 ①

学習日　月　日

まず覚えておきたい慣用句

慣用句とは、古くからの習慣で言い習わされてきたことばです。たとえが多く、ことばとことばが結びついて、それぞれにはない特別な意味を持ちます。

□ **青菜に塩**……急に元気がなくなること。
□ **油を売る**……むだ話をして時間をつぶす。
□ **板につく**……仕事や服装などがその人によく似合う。
□ **うのみにする**……人の言うことをよく考えず、そのまま受け入れる。
□ **馬が合う**……気が合うこと。

例題❶　次の意味の慣用句を、右から選んで書きなさい。

(1) むだ話をして時間をつぶす。［　　］
(2) 人の言うことをよく考えず、そのまま受け入れる。［　　］
(3) 急に元気がなくなること。［　　］

□ **えりを正す**……心を引きしめ、まじめな態度になる。
□ **片棒をかつぐ**……あまりよくないことを、一緒に計画する。
□ **気が置けない**……遠慮がいらない。
□ **くぎをさす**……あらかじめ相手によく確認しておく。
□ **しり馬に乗る**……自分の意見を持たず、人のあとについて行動する。 連 付和雷同
□ **立て板に水**……すらすらとよどみなく話す様子。
□ **たなに上げる**……都合の悪いことを、そのままにしておく。
□ **つるの一声**……みんなを従わせる権力者のひと言。
□ **二の句がつげない**……驚いたり、あきれたりして、ことばが出ない。
□ **ねこをかぶる**……本性を隠して、おとなしそうにふるまう。

例題❷　次の意味の慣用句を、右から選んで書きなさい。

(1) あまりよくないことを、一緒に計画する。［　　］
(2) 自分の意見を持たず、人のあとについて行動する。［　　］
(3) 驚いたり、あきれたりして、ことばが出ない。［　　］
(4) すらすらとよどみなく話す様子。［　　］

□ **念をおす**……まちがいがないよう、相手に十分確かめる。
□ **ばつが悪い**……その場の成り行きで、きまりが悪い。
□ **水に流す**……過去のことをあれこれ言わず、なかったことにする。
□ **水を差す**……うまくいっていることのじゃまをする。

◆〈足〉を使った慣用句

□ **あげ足をとる**……相手の言いそこないや、失敗を取り上げて困らせる。
□ **足が出る**……費用がかかりすぎて予算を超える。
□ **足もとを見る**……相手の弱みにつけこむ。
□ **足を引っ張る**……人の成功や勝利などのじゃまをする。

例題❸ 次の意味の慣用句を、右から選んで書きなさい。

(1) うまくいっていることのじゃまをする。［　　］
(2) その場の成り行きで、きまりが悪い。［　　］
(3) 過去のことをあれこれ言わず、なかったことにする。［　　］
(4) 相手の弱みにつけこむ。［　　］
(5) 人の成功や勝利などのじゃまをする。［　　］

◆〈鼻〉を使った慣用句

□ **鼻が高い**……得意な様子。ほこりに思う。
□ **鼻であしらう**……相手を見下し、冷たい態度をとる。
□ **鼻にかける**……じまんする。得意がる。（よくない意味で使う）
□ **鼻につく**……あきて嫌になる。嫌味に感じる。
□ **鼻を明かす**……出しぬいて、人をあっと言わせる。

◆〈目〉を使った慣用句

□ **目がない**……①大変好きである。②物事を見分ける力がない。
□ **目を細くする**……うれしそうにほほえみをうかべる。
□ **目が高い**……よいものを見分ける能力がある。
□ **目から鼻へぬける**……①すぐれてかしこい。②ぬけ目がない。
□ **一目置く**……自分よりすぐれていることを認め、一歩ゆずる。

例題❹ 次の意味の慣用句を、右から選んで書きなさい。

(1) 相手を見下し、冷たい態度をとる。［　　］
(2) 出しぬいて、人をあっと言わせる。［　　］
(3) 自分よりすぐれていることを認め、一歩ゆずる。［　　］
(4) うれしそうにほほえみをうかべる。［　　］

練習問題

1

次の□にあてはまることばを書きなさい。次に、その慣用句の意味を後の語群から選び、記号で書きなさい。

(1) □がない　　意味 □

(2) 目が□　　□

(3) 青菜に□　　□

(4) 鼻が□　　□

(5) □に乗る　　□

(6) □が置けない　　□

(7) □に上げる　　□

(8) □をかぶる　　□

ア よいものを見分ける能力がある
イ 急に元気がなくなること
ウ 本性を隠しておとなしそうにふるまう
エ 都合の悪いことを、そのままにしておく
オ 得意な様子
カ 大変好きである
キ 自分の意見を持たず、人のあとについて行動する
ク 遠慮のいらない

2

次の意味の慣用句になるよう、□にあてはまることばを書きなさい。

(1) 費用がかかりすぎて予算を超える。
⬇ □が出る

(2) あらかじめ相手によく確認しておく。
⬇ □をさす

(3) 仕事や服装などがその人に似合う。
⬇ 板に□

(4) あきて嫌になる。
⬇ □につく

(5) 驚いたり、あきれたりして、ことばが出ない。
⬇ □の□がつげない

(6) 相手の言いそこないや、失敗を取り上げて困らせる。
⬇ □をとる

(7) 気が合う。
⬇ □が合う

(8) すぐれてかしこい。
⬇ □から□へぬける

■解説■
(5)「つぼの中は空っぽ」とある。まるで残っていないことがわかるので、「全く」がふさわしい。

P24

◇練習問題◇

1 (1) おずおずと (2) 非常に (3) 全く (4) ただ (5) もし (6) しばしば (7) よもや (8) しきりに (9) おそらく (10) まるで (11) たちまち (12) ありありと

2 (1) コ (2) イ (3) ア (4) ウ (5) ク (6) オ (7) キ (8) ケ (9) エ (10) カ

P25

◆応用問題◆

1 (1) イ (2) エ (3) ウ (4) ア (5) ウ (6) イ (7) エ

■解説■
(7)「非常に」は「大変」という意味である。よって工が正解。

2 (1) 妹はめったに手伝わない。
(2) 彼は剣道の経験がほとんどない。
(3) たとえ時間に間に合わなくても行く。
(4) 彼はけっして約束を破らない。
(5) まるで空に赤い絵の具をぬったようだ。

■解説■
(1)「めったに～ない」を使う。文末は否定形になる。「めったに妹は～」の順番も可。
(2)「ほとんど～ない」を使う。文末は否定形になる。「ほとんど彼は～」、「彼はほとんど～」の順番も可。
(3)「たとえ～でも」を使う。「どんなことがあっても」という内容になる。「時間にたとえ～」の順番も可。
(4)「けっして～ない」を使う。文末は否定形になる。「けっして彼は～」、「約束をけっして～」の順番も可。
(5)「まるで～ようだ」を使う。たとえの表現になる。「空にまるで～」の順番も可。

3 〈解答例〉
(1)・もし私が魔法を使えるなら、空を飛びたいと思う。
・もしタイムマシンがあったら、ぼくは未来に行く。
(2)・雲の様子からすると、おそらく明日は雨だろう。
・今年の夏休みは、おそらくいそがしくなるだろう。

7 慣用句編 ①

P26

例題❶ (1) 油を売る (2) うのみにする (3) 青菜に塩

例題❷ (1) 片棒をかつぐ (2) しり馬に乗る (3) 二の句がつげない (4) 立て板に水

P27

例題❸ (1) 水を差す (2) ばつが悪い (3) 水に流す (4) 足もとを見る (5) 足を引っ張る

例題❹ (1) 鼻であしらう (2) 鼻を明かす (3) 一目置く (4) 目を細くする

P 28

◇練習問題◇

1 (1) 目・カ (2) 高い・ア (3) 塩・イ (4) 高い・オ
(5) しり馬・キ (6) 気・ク (7) たな・エ (8) ねこ・ウ

2 (1) 足 (2) くぎ (3) つく (4) 鼻 (5) 二・句 (6) あげ足
(7) 馬 (8) 目・鼻

P 29

◆応用問題◆

1 (1) × (2) ○ (3) × (4) ○ (5) ○ (6) × (7) ○ (8) ×
(9) ○ (10) ×

2 (1) ア (2) カ (3) イ (4) オ (5) コ (6) ケ (7) ウ (8) ク
(9) エ (10) キ

■解説■

(1) 「負けたチームをじまんする」ではつじつまが合わない。「鼻であしらう」が正解。

(3) 気が置けないとは、「遠慮のいらない」という意味である。親しい人に使うことが多い。「気をゆるせない」「油断できない」という意味ではないので、注意すること。

(6) 足が速い彼に、まちがいがないよう確かめる、というのはおかしい。よって「一目置く」がふさわしい。

(8) 直後に「いくつでも食べる」とある。よって「大好きである」という意味をもつ「目がない」がふさわしい。

(10) お互いをとがめないようにしよう、という内容なので「水に流す」がふさわしい。

◇8◇ 慣用句編 ②

P 30

例題❶ (1) 言葉をにごす (2) 牛の歩み

例題❷ (1) まゆをひそめる (2) 首をかしげる
(3) とほうに暮れる (4) 骨が折れる

P 31

例題❸ (1) 寝耳に水 (2) 息をのむ (3) 氷山の一角
(4) すずめのなみだ

例題❹ (1) 手に余る (2) 歯が立たない (3) 虫がいい
(4) 図に乗る

P 32

◇練習問題◇

1 (1) 業・エ (2) 祭り・カ (3) 頭・イ (4) 額・ア
(5) きつね・オ (6) お茶・キ (7) 水・ウ (8) らち・ク

2 (1) 横車 (2) 尾ひれ (3) 丸くする・見張る(順不同)
(4) 焼く (5) 首 (6) しり・火 (7) 回らない (8) 疑う
(9) 図

P 33

◆応用問題◆

1 (1) キ (2) イ (3) ケ (4) ク (5) ウ (6) エ (7) オ (8) ア
(9) コ (10) カ

2 (1) ○ (2) × (3) × (4) × (5) ○ (6) ○ (7) × (8) ○

■解説■

(2) にっこり笑って「その場をごまかした」のである。ここでは「お茶をにごす」のほうがふさわしい。

(3) 「たぬき寝入り」とは「ねたふりをすること」という意味である。文のつじつまがあわないので×。ふさわしいのは「泣き寝



◆◆◆学習内容◆◆◆

ご家庭への通信欄

国語実践クラス	
学習内容	テキスト課題 漢字テスト、ニュース要約、語彙など
宿題	①プリントの残り　すべて(ノート等でやってもかまいません) ②テキスト「ロジカル国語表現」 (授業時に指示します) ③漢字テスト

塾への通信欄

Komaba Tuition Centre
KOMABA